

いま アルベール・カミュの
「ペスト」が
この世界に
問いかけるもの

「この瞬間から、ペストはわれわれすべての者の事件となった」
この一節の「ペスト」を「コロナウイルス」に置き換えれば、
それはまさにいまの私たちの世界の状況と重なります。
『ペスト』を通してカミュが伝えようとしたものは何か。
そこに表層的な「教訓」だけを読み取るのではなく、
不条理と抗うカミュの本質をみなさんとともに探索したいと思います。

2020年 **12月12日** 土
15:00—17:00

講師

善本 孝 先生

白百合女子大学 文学部フランス語フランス文学科 教授



【会 場】杉並区立中央図書館(杉並区荻窪3-40-23)

【定 員】30名:要事前申込 先着順(12月1日から受付開始)

【共 催】白百合女子大学 言語・文学研究センター